



いつもありがとうございます

コロナ禍の中、地域の皆様に支えられ、CS（コミュニティ・スクール）活動も下の写真のように行われています。

ふれあい活動



読み聞かせ活動

読み聞かせは8時から10分ほど、都合の良い方が5人ほどで行っています。あと2～3人増えると活動がもっとよくなるかな！興味のある方見学してみませんか？

よむこ（読み聞かせグループ）

リーダー 工藤（090-5328-1798）

見守り活動



1学期の読み聞かせ反省と
2学期に向けての打合せ

地域の皆さん 一緒に避難訓練 しませんか？

9月3日（土）9：30ころに本校グラウンドに集合し、市の津波避難場所（高規格道路）を目指して歩きます。一緒に避難場所まで行ってみませんか？（自由参加：申込み等不要）当日は、市役所の方に高規格道路のゲートを開放してもらいます。お気軽に御参加下さい（途中参加も可）



コミュニティ・スクール (CS) って、何？

法的根拠があります

どんな
仕組み？

コミュニティ・スクールは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、協働しながら子供たちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進める法律（地教行法第47条の6）に基づいた仕組みです。



地域が学校運営に参画します

意義

コミュニティ・スクールには、保護者や地域住民などから構成される学校運営協議会が設けられ、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動などについて意見を述べたりすることができます。これらの活動を通じて、保護者や地域の皆さんの意見を学校運営に反映させ、特色ある学校づくりが進むことを期待できます。



北斗市と久根別小学校の願い

願い

学校と地域の主体的な取組を通して地域の活性化が図られることを願いとしています。地域と学校が連携することで、非行を防止し、犯罪や交通事故からも子どもたちを守り、保護者、子供たちの悩みなどを気軽に相談できる体制づくりを目指しています。

